

武田久吉 （以綏） 植物學者、理學博士。明治十六年二月、百東京生れ、
 昭和四十七年六月七日歿（八六三—一九七二）。父は來朝イギリス人外交官
 ヲーネスト・サトー。明治二十八年小島爲水等と山岳會を興す（のち
 日本山岳會）。四十二年イギリス留學。昭和五年以降京都、九州、北
 海道各帝國大學と植物學講師。戰後GHQ（土領軍）天然資源局農林
 部顧問、極東軍司令部情報局地質調査所技術顧問など。歸山信順、牧
 野富太郎公學び、高山植物專攻。

著書『尾瀬と鬼怒沼』（昭和五年八月十日梓書房）、『尾瀬と日光』
 （編、昭和十六年八月十日山と溪谷社「山と溪谷社新書」）、『農村
 の年中行事』（昭和十八年十一月二十日龍皇閣）、『民俗と植物』（昭
 和二十二年九月二十日山岡書店）、『高嶺の花』（昭和三十一年七月
 二十日山と溪谷社）、『高山植物』（昭和二十八年七月一日保奇社
 「カラーブックス」）等。

